

発行・カトリック水巻教会 編集・広報委員会 遠賀郡水巻町頃末南1丁目35-3 〒807-0025 TEL 093(201)0680 FAX(201)7354 第 303 号

ホームページアドレス http://www1.com.ne.jp/~mizumaki

堅信の秘跡で考えること 広報・岩本

先日、東北地方の大きな町に行きました。 翌朝は日曜日でしたので主日のミサに参加 しようと9時前に教会に行きました。ところ が教会の入り口は鍵が掛っていました。教会 はこの町の中心の一等地にありました。水巻 教会の5倍以上の敷地で、大きな教会と運動 場位の駐車場があります。

おかしいと思ったので、ホテルに戻りインターネットで検索してみると、10年くらい前に地域の四つの教会が合同して一つの教会となり、三つの教会は巡回教会になっていてミサは10時半からとなっていました。

10 時ごろに出かけたら教会の入り口が 開いていました。水巻の倍くらいの大きな聖 堂だったので、後ろの方に座りました。とこ ろがミサの時間になっても 30 名くらいの 高齢者だけで、前のほうにパラパラの状態な のです。途中で親子の家族が二組来て、最後 は 40 名程度でした。

午後に会ったカトリック中央協議会のスタッフに、「ここの教会は 10 年後に無くなるよ」と言うと、「岩本さん、珍しいことではないですよ。どこに行ってもこの状態です」と言うのです。四国の田舎の教会は外国人ばかりで、日本人信徒は数人でした。

私たちの教会では11月に司教様が来られて堅信式が行われます。そのための準備

は春から始まっています。若い頃受けるチャンスを逃した人も、今回準備していると聞きました。素晴らしいことだと思います。 堅信の秘蹟を受けることは、信徒として成長する過程でとても大切なことです。

そこで、自分が受けた時はどうだったかと思いだしてみると、堅信の秘蹟を受けて初めて一人前の信徒になるのだとは教えられた記憶がありますが、堅信の秘跡が大切なことであるという認識が全く無かったように思います。

堅信の準備に一年半もの長い時間をかけて勉強会を続けたこともありました。その勉強会を経験した人は覚えているでしょうか。その人たちもすでに 30 歳代後半になっていますね。

10 年後には人がいなくなるような教会が増えていることを見た時、今回の堅信の秘跡は10名くらい受けると聞きましたが、堅信式があること、受ける人がいることが共同体として素晴らしいことだと思いました。そして、幼い時からの信仰育成の大切さを痛感させられました。

子どもたちのページ・・・・・・2面 黙想の家研修会・・・・・・・3面 平和の集い・短歌・・・・・・4面 聖書への案内・今月の聖人・・・5面 おしらせ・本の紹介・・・・・・6面



子どもたちへのページ たいかい さんか レクレーション大会に参加しよう



cとし なつやす 今年の夏休みはどんな休みでしたか。

9月からは秋になると言っても、日本語には「残暑(ざんしょ)」という言葉があります。まだ暑さが残っているということです。

変のをござが続いても自然は変の終わりが分かっていますので、秋の果物が実ってきます。ぶどうも夏の終わりから秋の果物です。

まる。 うんどうかい まま たっこう 者に 運動会 が終わった 学校 もあると思いますが、 秋に 運動会 がある 学校 もたくさんあると思います。

_{きょうかい あき たの ぎょうじ けいかく} 教会 でも秋には楽しい行事を計画し ています。

^{さんか} 参加したことはありますか。

この大会は去年も雨で中止になりましたが、今年こそは天気になって楽しいものにしたいと準備しています。

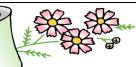
がいさい子も含め、子どもも大人も全員 が参加できる競技をたくさん用意しています。 賞品 もたくさん準備しています。

をようかい 教会 からはマイクロバスの準備もしますので、お父さんやお母さんが参加できない人でも、 友だちと 一緒に参加してください。 弁当も用意していますよ。

この大会は、教会別のブロックでの たいこうせん 対抗戦になっていますので、頑張ってく ださい。みんなでがんばって優勝しまし ょう。



黙想の家研修会「信仰を深めるために」



7月22日(日)午後2時から,黙想の家で中村克徳神父様の指導で研修会が行われました。11名の参加でした。

どんなお話をされるのか、と思っていたら 10 の図がプリントされた資料が配られました。 「この絵を見たことがありますか。何の絵だと思いますか。」【自己に至る十年図】というも ので、禅宗に関わりのある方は知っておられたようです。

禅の悟りに至る道筋を十の絵で示したものだそうです。

- 1. 尋牛(じんぎゅう) 悟りを求める姿。自分探し。
- 2. 見跡(けんせき) 牛の足跡を見いだす。優れた師出会った段階。
- 3. 見牛(けんぎゅう) 牛の姿をかいま見る。《悟り》が少し見える。
- 4. 得牛(とくぎゅう) 力づくで牛をつかまえる。(神が私を求めている)。
- 5. 牧牛(ぼくぎゅう) 牛をてなづける。悟りを自分のものにする修行。自分を養い育てる。
- 6. 騎牛帰家(きぎゅうきか)牛の背に乗り家へ向かう。悟りがえられて世間に戻る。
- 7. 忘牛存人(ぼうぎゅうそんにん)牛の姿が見えない。悟りは修行者のうちにある。自分が神と一致していると感じ、自己満足する。
- 8. 人牛倶忘(にんぎゅうぐぼう)すべてが忘れ去られ、無に帰一する。無の境地。神の慰めを感じられない。何かのきっかけで後戻りする。
- 9. 返本還源(へんぽんげんげん)原初の自然の美しさが現れてくる。悟りは自然の中にあ
- る。新しい境地で神を見る。まことの自己と出会う。
- 10. 入てん垂手(にってんすいしゅ)悟りをえた修行者が街へ出て人を導く。

人間が神を求めようとするとき、神がその人を求めておられる。神のよびかけにこたえることで、本当の自分に出会う。信仰を持つものとして成長するとは、経験を通して神と交わることになる。

第8段階の闇,無について聖人方の体験が話された。マザーテレサの霊的書簡が最近明らかにされたが、50年間も霊魂の闇を体験されたという。アシジの聖フランシスコ、リジューの小さき花のテレジア、十字架の聖ヨハネ、十字架上のイエスでさえ「エロイ、エロイ、レマ、サバクタニ」と叫ばれた。闇の先に光(悟り)がある、という禅の修行過程に私たちの信仰の歩みを重ねた研修会でした。

なお、十牛図は、インターネット上で見ることが出来ます。

(報告:矢田公美)

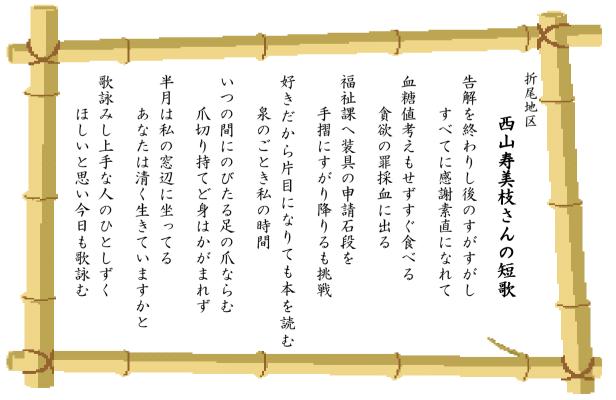
平和の集い8月12日 💝

8月12日小倉教会での北九州地区信徒協主催「平和の集い」には、水巻教会から20名の参加がありました。8月5日、12日の二日間に集めた献金(26,200円)と霊的花束を奉納しました。霊的花束の内訳は、平和のための祈り148回、平和のための意向ミサ24回、ロザリオ208連、主の祈り162回、アベ・マリアの祈り177回、小さな犠牲36回でした。ご協力ありがとうございました。

広島教区の前田万葉司教様が司教団メッセージの《今すぐ原発の廃止を》についてお話をされました。昨年3月11日の大震災の日、司教様は中央協議会のビル8階にいらしたそうです。震度5の揺れが長く続き、初めは本棚を抑えて立っておられたそうですが、やがて机の下に潜り込んでニュージーランド ChristChurch のビル崩壊を思い出して覚悟を決め、十字を切って(咄嗟の時は)「天におられる…ではなく、天にましますわれらの父よ」と唱えられたそうです。

前田司教様は、帰りに駐車場まで水巻のバスを見送りに来られました。

午後からは雨の予報でしたが、本降りになったのはバスに乗車中だけでした。



聖書への案内 №.29

テサロニケ人への第一の手紙

テサロニケは、パウロの時代マケドニア州の首都でしたが、現代のギリシャでもギリシャ 第二の大都市です。フィリポスより南にあり港もある美しい都市です。ギリシャ正教の教会 がいっぱいあります。

パウロの時代にもすでに大きな都市であったので、ユダヤ人の集落もありました。パウロ は第二回の旅の時にこの町を訪れてイエスの言葉を伝えました。ところがパウロの言葉に反 発するユダヤ人から迫害されましたので、町を脱出して隣町のベレアに行きましたが、そこ までもユダヤ人が押し掛けましたのでアテネに移動しました。(使徒 17 章 1 節~15 節)

迫害を受けたために短い期間しか滞在できなかったため、パウロはここの信徒たちが心配 でした。しかし、テモテからテサロニケの信徒たちが頑張っていることが伝えられたために、 安心して励ましの手紙を書きました。

この手紙は51年頃にアテネの南のコリントで書かれたもので、パウロの手紙では一番早 く書かれたものです。



福者アンジェリス司祭と殉教者たち 1567年-1623年 今月の聖人 12 H

アンジェリスはイタリアのシチリアに生まれ、18歳でイエズス会に入り、日本への宣教 を志していた。西インドで宣教したのちにポルトガルに行き、31歳のときに司祭となった。 インド、マラッカに渡り、1602年に来日して、伏見、後駿府、江戸で宣教活動をした。し かし 1614 年のキリシタン禁教令によって江戸を追放され、翌年、仙台藩の後藤壽庵の招き で仙台に行った。その後蝦夷(現在の北海道)に渡って、キリスト信者を励まし、再び江戸 に戻った。

彼は、日本の習慣を大切にし、貧しい人や病人をいたわるなどして、多くの日本人から親 しまれていた。1623年、徳川家光によるキリシタン弾圧によって捕えられ、小伝馬町の牢 に送られた。そしてジョアン原主水、フランシスコ・ガルベス司祭、シモン遠甫ら 50 人の 信者とともに火刑にされ、殉教した。家光はこの処刑を皮切りに、諸大名に対しキリシタン 処分を命じ、過酷な弾圧の時代が始まったのである。「江戸の殉教者」の記念碑は、カトリッ ク高輪教会内にある。



★聖母幼稚園50周年★

☆聖母幼稚園50周年記念お祝い募金 100,000円

ご協力、ありがとうございました。

☆50周年記念ミサ

日 時:9月15日(土)10:00~

場 所:水巻教会 聖堂

司教様が記念ミサを司式されます。

★敬者お祝い会★

日 時: 9月9日(日) ミサ後場 所: 水巻教会 信徒会館

今年も敬老のお祝い会をします。お手伝い できる方は、ご協力ください。

★北九州地区親睦レクリェーション大会★

日 時: 9月17日(月) 場 所: 行橋 グランド

三年連続雨で中止になりましたが、今年 も準備をしていますのでたくさんの方の参 加を待っています。特に子どもたちの参加 をお待ちします。

詳しいことは、教会のお知らせをお聞きく ださい。

★特別寄付★

芦屋地区の常定宏子さん(中西瀧子さんのご遺族)、折尾地区の大森二弥さん(大森和弥さんのご遺族)よりご寄付をいただきました。ありがとうございました。

★広報よりお知らせ★

今月は、いろいろな活動が夏休みだっ たため、原稿が集まりませんでした。

そのため、今月号はからしだねを六面 構成で編集しました。来月号からは、ま た通常の紙面に戻す予定です。

人-ひと

【帰天】安らかに!

7月27日

◇大森 和弥さん (折尾地区)

【転入】ようこそ!水巻へ原田 八千恵さん

黒崎教会より遠賀地区へ

【本の紹介】



なぜ教会は社会問題にかかわるのでしょうか。逆に言えば、教会は社会問題にかかわるべきではないのではないですか、という疑問に答えるため、「日本カトリック司教協議会 社会司教委員会」が書いた本です。

キリストは宣教活動を始めた時、ガリラヤ湖畔に出かけ、罪びとや病人たちを救いました。そのことは一般社会で生活している私たちが一番 先に手本としなければいけないことです。そしてキリストに従う者の行動の基本でもあるのです。

なぜ教会が世俗の問題について発言するのか?その根拠と基準は何か?信仰とどう関係しているのか?などを明らかにしたQ&A集です。